

事業所名: グループホームかいぜ

作成日: 2022 年 12 月 6 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	コロナ禍での書面会議では、ホームからの発信が主になっている。今後は更に毎回の会議の中で議題を検討し、ご意見を記入できるシートを同封するなど、双方向の会議になる取り組みに繋げていく予定である。	推進会議は書面会議ではあるが、テーマを設定し、メンバーよりご意見を頂けるような体制をとる。	推進会議は2020年以降書面会議で、ホームよりの報告となりメンバーとの意見交換が出来ていない状態であった。今後はテーマを設定しメンバーの方へ、記入シートを同封又お渡しできるメンバーへは口頭でお尋ねしたりしてサービスの向上に繋げていく。	12ヶ月 ヶ月
2	(10)	今後も3表(日課表)等に主治医や薬剤師、看護師などからの留意点を記載していくと共に、家族との話し合いを増やしていく予定である。	3表(日課表)を活用し入居者に合ったケアに繋げていく。	ケアプランは今後も家族・職員・主治医・看護師を含めて意見を聞く機会を増やし細かく3表等に記載しケアに活かしていく。	12ヶ月 ヶ月
3	(15)	コロナ禍でホームで過ごす時間が増えている。今後も入居者の方々が養ってこられたお力を引き出すために、「食レク」と称して焼きそばや餃子作りをする機会を作ると共に、ホーム内で出来るプランターでの野菜作りを検討していく予定である。	食レクとして、皆さんと出来る食事作りの機会を増やす。又水耕栽培やプランター栽培も行っていく。	コロナ禍ホーム内で過ごす時間が増え、外出への意欲も低下気味になっている。ホーム内で全員で食レクとして餃子作り・焼きそば会などを計画し、又室内での野菜作り(水耕野菜)を全員で収穫の楽しみをもてるようにする。	12ヶ月 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月